



# GD

*SOKA  
UNIVERSITY  
GRAND DESIGN  
2015-20*



# 創立50周年を目指した 「創価大学グランドデザイン」

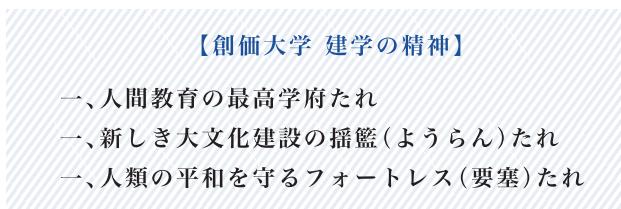
2010年に発表した創価大学グランドデザインでは、少子化・多様化の時代にあって、本学が今後も競争的環境下において選ばれる大学であり続けるために、その目標・計画を戦略的に示し、創立50周年に向けた大学像と具体的な取り組みの全体像を明らかにしたものです。

- ・建学の精神を根本に本学で学んだ人材を社会に輩出する使命
- ・その人材を養成するための具体的な教育・研究システム
- ・その教育・研究をサポートする大学の総合的な環境の整備

の3点を柱に、グランドデザインを策定しました。



本学は、創立50周年の創価大学像を「建学の精神に基づき『創造的人間』を育成する大学」と定めました。

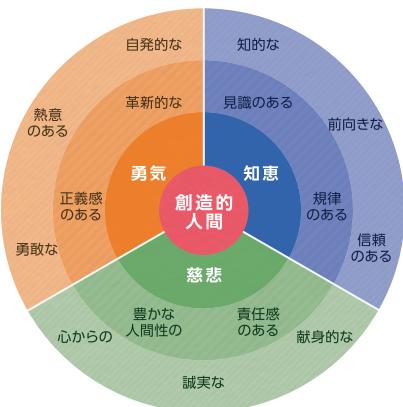


建学の精神は私立大学の原点であり、これを基盤に「創造的人間」を育成し、社会に優れた人材を輩出することが本学のビジョンです。そして、その実現のための中長期計画がグランドデザインなのです。

## 「創造的人間」とは

1971年の開学以来、本学は建学の精神の実現を目指して、不断の改革を継続し、発展を遂げてきました。本学が育成する人材像を端的に表現したのが「創造的人間」です。

この「創造的人間」というキーワードを中心に、育成する人材像を体系化しました。



## 「創造的人間」を 育成する大学とは

「創造的人間」は、「知力」と「人間力」が基礎をなしています。「知力」とは、「読む・書く・聞く・話す」力を基礎とした「分析する力・統合する力・創造する力」。「人間力」とは、「信念を実践的に継続する力・他者と協同する力」のことをいいます。この「知力」と「人間力」を鍛える中で、自己の可能性を見出していくと考えています。

本学は、学生一人ひとりが有している可能性を「自分力」と宣言します。さらに、学生の可能性を引き出すことに挑戦し、「創造的人間」の育成を目指す本学の姿勢を「Discover your potential自分力の発見」というステートメントとして掲げました。

「創造的人間」とは、「知力」と「人間力」を鍛え、間断なき成長を繰り返しゆく存在であり、本学はこうした人材の輩出に取り組みます。





## 「創価大学グランドデザイン2015-20」とは

2010年のグランドデザインの構想発表後、本学が着実に各項目で掲げた取り組みを進める中、我が国の高等教育において、大学のグローバル化が重点政策へシフトしました。これにより、文部科学省の競争的資金もグローバル人材育成推進事業(2012年)、スーパーグローバル大学創成支援(2014年)など、グローバル化を推進するための各種事業が次々に発表されました。本学もグランドデザインで策定した国際化の戦略(数値目標)の達成時期を早め、さらに拡大することで、我が国の高等教育における重点政策に対応してきました。

こうした高等教育政策は、グローバル化の推進にとどまらず、高大接続(入試選抜制度)に関する抜本的な改革の他、各大学における教育の質的転換を強く求めるなど、2010年の本学のグランドデザインの発表後も、ドラスティックに変化しています。

グランドデザインは、2009年より2020年までの12年間を4年で区切り、3つのステージで計画を実行することを標榜しています。これらの取り組みを着実に履行することに加え、様々な環境の変化にも対応するため、前半の6年間(2009年～2014年)を総括し、グランドデザインを再考することにしました。

「創価大学総合戦略会議」の下に、「教育戦略、研究戦略、国際戦略、学生支援戦略、広報計画・ステークホルダー対策、管理運営計画、キャンパス・財政計画」の各組織を2015年2月に設置し、これまでのグランドデザインをさらに強化する中期的な戦略を検討しました。そして、創価教育の父、牧口常三郎先生の著した「創価教育学体系」発刊85周年となる2015年11月18日、「創価大学グランドデザイン2015-20」を発表するに至りました。

教職員、学生の大学発展への惜しみない協力に、心からの御礼を申し上げるとともに、目標の達成に向けて、全学をあげて新たな挑戦に果敢に取り組んでまいります。

2015年11月18日 創価大学学長 馬場善久

# 創価大学グランドデザインの各項目の取り組み

グランドデザインでは、「創造的人間」の基礎をなす「知力」と「人間力」を向上させる取り組みを、4つの戦略(教育、研究、学生支援、国際)に分け、さらにその取り組みを具体化しました。また、これらの戦略の推進にあたっては、確かな経営基盤を構築しつつ、ガバナンスの強化や施設の充実によってサポートしていきます。そして、2020年までを3つのステージに分割し、その戦略・計画をまとめたものが以下の図となります。



※▶の取り組みが「創価大学グランドデザイン2015-20」で新たに掲げたものです。

建学の精神に基づき「創造的人間」を育成する大学

# 数字で見るグランドデザイン



語学力基準達成学生数 (TOEIC730点以上相当)		
2012年	—	実績 <b>217名</b>
2014年	目標 <b>310名</b>	実績 <b>693名</b>
2020年	目標 <b>1,050名</b>	—

科学研究費助成事業採択件数		
2009年	—	実績 <b>27件</b>
2014年	—	実績 <b>44件</b>
2020年	目標 <b>86件</b>	—

給付奨学生受給者数		
2009年	—	実績 <b>728名</b>
2014年	—	実績 <b>1,633名</b>
2020年	目標 <b>2,095名</b>	—

進路・就職決定率		
2009年	—	実績 <b>73.0%</b>
2014年	目標 <b>85.0%</b>	実績 <b>86.3%</b>
2020年	目標 <b>90.0%</b>	—

外国人受入留学生数 (海外から日本へ)		
2009年	—	実績 <b>277名</b>
2014年	目標 <b>325名</b>	実績 <b>401名</b>
2020年	目標 <b>982名</b>	—

日本人派遣留学生数 (日本から海外へ)		
2009年	—	実績 <b>292名</b>
2014年	目標 <b>790名</b>	実績 <b>933名</b>
2020年	目標 <b>1,020名</b>	—

大学の未来をデザインする。

GD

SOKA  
UNIVERSITY  
GRAND DESIGN  
2015-20